

YRS
ユアーズ

横浜
ラポール
Support

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ

第201号

トピックス

第1回 聞こえの相談・



交流サロンを開催しました

1月31日(火)に聞こえない・聞こえにくい方々を対象に「交流サロン」を開催しました。今回が初めての開催でしたが、16人の方にご参加いただきました。

前半は、「聞こえの相談」で相談を担当している和泉言語聴覚士(横浜市総合リハビリテーションセンター難聴幼児課)より「補聴器との上手なつきあい方」というテーマで講演を行いました。補聴器を購入する前後のポイントを、事例を交えてわかりやすく紹介しました。

後半は、横浜市中途失聴・難聴者協会の3人の方にご協力をお願いし、ご自身の経験談を話していただきました。「自分の難聴を隠さないで、困った時には自分からヘルプを堂々と言いましょ」といったお話や、病気による難聴に関して、「朝起きたら、聞こえなくなっているのではないかと不安に駆られる」という素直な気持ちを伺いました。質疑応答では、参加者から自らの体験や悩みをお話いただき、終了後には、事前に希望のあった方々に対して個別の相談対応も行いました。



参加者からは、「当事者の体験談が聞けたことで、聞こえにくさで困っているのは自分だけではないことがわかった」、「耳鼻科・補聴器販売店に行ってみる」という声や「要約筆記を見ながら話しを聞くことができ、よく理解できた」というご意見をいただきました。

第2回は7月頃開催の予定です。内容が決まり次第、お知らせします。

「聞こえの相談」では、聞こえに関わる困りごとの相談をお受けしています。診断や補聴器の調整等はいりませんが、言語聴覚士(ST)による専門的な相談が可能です。詳しくは下記をご覧ください。

<聞こえの相談のご案内> ※予約制・無料です

【相談開設日】(祝日・年末年始を除く)

火曜日:午後1時~4時

木曜日:午前9時~11時半

【場所】横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設
相談室

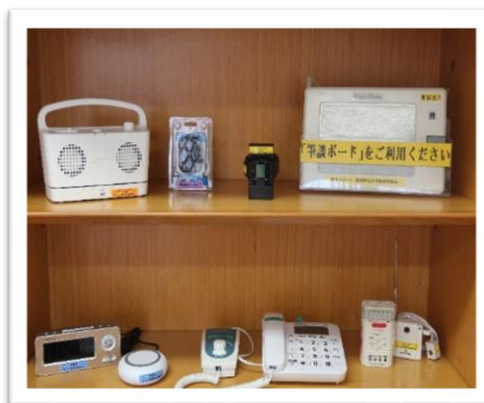
【予約・問合せ】

TEL : 045-475-2057

FAX : 045-475-2059

メール: rapport.soudan@yokohama-rf.jp

※件名に「聞こえの相談」と入れてください



実習生がやってきました！

1月12日～31日までのうち15日間、国立リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の坂本遥(さかもと はるか)さんが実習生として当施設に来られ、情提事業について学びました。以下、坂本さんの感想です。

今回の実習では、手話通訳を担うだけではなく、利用者の方と会話することや相談場面の見学など様々な経験をする機会をいただきました。手話通訳士を目指す身として、現場で活躍されている通訳者の技術や円滑なやり取りを実際に見聞きすることができ大変勉強になりました。この経験を活かし、今後も精進してまいります。ありがとうございました。

横浜市立ろう特別支援学校の生徒が見学に来ました！

2月13日(月)、横浜市立ろう特別支援学校高等部3年生の生徒13人が当施設に見学に来られました。

当施設の事務所や区役所対応用の遠隔通訳ブースなどの見学後、聴覚障害者相談や通訳派遣制度等を紹介しました。通訳利用場面を想定したロールプレイを取り入れ、「待ち合わせの時はどうするの?」「手話通訳者の座る位置は?」など、通訳利用時のポイントを確認しました。その他、コロナ禍で導入した遠隔手話通訳疑似体験もしていただきました。最後に、OB でもある一般社団法人横浜市聴覚障害者協会事務局長の内田さんから、温かいエールを頂き、終了となりました。

これからの新しい生活の中で、必要な時には、ぜひこの日のことを思い出して、相談や通訳派遣を利用していただければ嬉しく思います。ご卒業おめでとうございます。

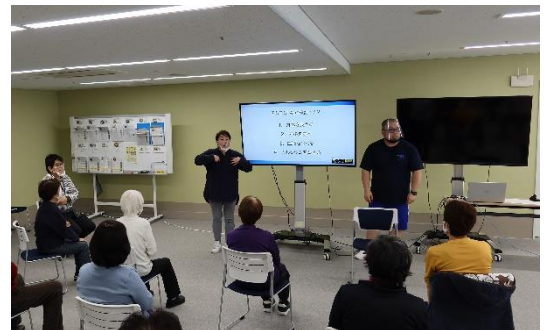
事業報告

健康学習会を実施しました

1月20日(金)に令和4年度3回目の健康学習会を行いました。参加者は14人でした。

今回は『骨を強くしよう』をテーマに、まずラポール上大岡の栄養士から骨を強くする食事と日常生活のなかで取り入れられる方法や栄養素を効果的に取るための食材の説明とその食材を使用した『事業団クックパッド』の紹介がありました。そのあとに、指導員より骨が弱くなる原因や骨折を防ぐために筋肉をつけるなどの説明と、家でもできる軽運動を一緒に行いました。

聴覚障害者に伝わるようにスライドの表現の仕方など工夫もあり、参加者にとって分かりやすく有意義な学習会となりました。来年度も継続して実施していきたいと考えています。



令和4年度第2回横浜市手話通訳者・要約筆記者

派遣事業運営委員会を開催しました

1月25日(水)に手話、2月8日(水)に要約筆記の派遣事業運営委員会を開催しました。まず、情提より派遣事業の概要報告、利用者からいただいたご意見と対応について報告を行い、続いて横浜市健康福祉局障害自立支援課より区役所への手話通訳設置とタブレット端末を利用した手話通訳利用の報告を行いました。

その後は各団体から出された議題について意見交換を行い、委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。

今後も派遣事業をよりよいものにしていけるよう、取り組んでまいります。

事業報告

課題別研修「映像・配信の手話通訳」

1月21日(土)に日本手話通訳士協会の草野真範氏を講師にお迎えし、上記タイトルでご講演いただきました。講義はオンラインで開催し、69人の参加がありました。

画面上にワイプがどこに入るのかを考慮して指差しをする、前後の動きのある手話の見え方の工夫、話者の話が速い場合は要点を落とさない等、具体的なアドバイスが多く、現場ですぐに活かせるお話でした。

オンラインに対応した通訳技術の研鑽や IT スキルを身につけていけるような研修内容を今後、検討していきます。



要約筆記者現任研修

1月27日(金)手書き・パソコン合同講義を Zoom(オンライン)にて開催しました。講師に和泉言語聴覚士(横浜市総合リハビリテーションセンター難聴幼児課)を招き、「聞こえの仕組みと聴覚障害」をテーマに講演していただきました。難聴者の耳には音声がどのように聞こえているのか、体験をしたり、聞こえの仕組みや検査方法についての動画を視聴したりと、難聴者に対する知識を改めて知ることのできた講義でした。

2月15日(水)パソコンでは、派遣担当との意見交換会と実技を行い、手書きでは、ロールプレイを用いた事例検討を行い、今年度全ての現任研修が終了しました。

来年度も皆さんにとって有意義な研修になるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

手話通訳者全体研修「健康講座」

2月4日(土)、全国手話通訳問題研究会 健康対策部理事 桐原サキ氏をお招きし、「手話通訳者の健康対策」をテーマに研修を行いました。

内容は、2020年度発行の『雇用された手話通訳者の労働と健康に関する調査研究』からの報告と課題、2021年度動態調査報告・登録手話通訳者のアンケート調査報告、そして、手話通訳者の自己管理についてお話いただきました。差別解消法施行後、通訳依頼は増えているが、担う通訳者に 20、30代が少ない、適材適所に派遣する通訳者が足りない等、全国に共通した課題があることを知りました。そして、よりよい通訳活動のために頸肩腕特殊検診を受けストレッチは欠かせず、ストレスの解消法をもつこと、一人で抱え込まず、学んだことをこれからの人や手話を知らない人に伝えていくことの大切さなどもお話し頂きました。

今後も通訳者の健康管理に繋がる研修を計画していきます。

参加報告

ビデオ制作担当者関東ブロック研修

2月1日(水)に神奈川県聴覚障害者福祉センターにて、第3関東ブロック映像制作担当者研修会が行われ、関東内の5施設の担当職員計6人が参加しました。

午前中は昨年11月に川崎で開催された「聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会」参加の報告と、質疑応答を行いました。午後からは1分映像という内容でテーマの選定や、シナリオ作り、撮影から編集までの一連の作業を行いました。照明の使い方や撮影時のホワイトバランスの取り方、ピントの合わせ方など実際のカメラを使い、撮影技法を学びました。

オンライン配信など、映像の活用が増えています。引き続き研鑽していきたいと思っております。

情報提供

NET119 緊急通報システムが変わります

お手持ちのスマートフォンから、救急・火事の要請ができます。皆さんは登録していますか？

4月から新しいシステムが変わります。NET119 緊急通報(救急・火事の要請)を引き続き利用できるように、『改めて手続き(登録)』が必要です。また、これまで NET119 緊急通報システム登録をすませている方は『新規登録』をお願いします。

登録方法が分からない方は、当施設へお問い合わせください。なお、FAX119 や電話リレーサービスからの緊急通報も引き続き利用できます。

詳しいことはホームページ検索にキーワード 横浜市 ネット119 を入力して検索してください。

出た!データ!

(1月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月
医療・保健	4,567	71	4,638	5,081
司法	27	8	35	44
教育・保育	634	17	651	413
労働・雇用	451	24	475	487
社会生活	896	29	925	1,350
自己啓発	176	21	197	105
福祉推進	1,020	921	1,941	1,497
介護保険	1,598	1	1,599	562
他都市	33	3	36	49
合計	9,402	1,095	10,497	9,588
昨年同月	8,622	966	9,588	

■聴覚障害者の相談

相談事業	実件数	対応数
医療	164	277
職業	40	88
教育	2	3
住宅	25	62
生活	269	433
福祉	229	383
法律	15	41
聞こえ	52	56
合計	796	1,343
昨年同月	612	1,211

■通訳者の現任研修

手話	回数	参加人数
要約筆記	回数	参加人数

■映像・字幕制作

自主制作作品数	回数	参加人数
22	27	532

情提の動き

1月

- 4 仕事始め
- 12~31 国リハ実習生受け入れ
- 14 千葉手話通訳研修講師対応
- 15 事業見直し会議
- 16 ラポール職員研修
(聴障者対応研修 1/3)
- 17 愛知情提対応(オンライン)
- 19 情提協議会理事会(大阪)
- 19 ラポール職員研修
(聴障者対応研修 2/3)
- 19 情提協議会理事会(大阪)
- 21 手話課題別研修(オンライン)
- 23 衛生委員会
- 24 ラポール職員研修
(聴障者対応研修 3/3)
- 25 手話派遣事業運営委員会

- 27 要約筆記者現任研修(オンライン)
- 27 市老連理事会参加(聞こえの相談PR)
- 28 手話1、2年次研修
- 31 聞こえの相談交流サロン

2月

- 1 第三ブロック映像担当者研修会
(オンライン)
- 1 関東ろうあ者相談員連絡会(オンライン)
- 2 要筆養成修了式(浜難聴)
- 3 第三ブロック研修(オンライン)
- 4 手話全体研修(オンライン)
- 6 横聴協との合同会議
- 6 手話1年次研修
- 8 要約派遣事業運営委員会
- 8 予算内示
- 8 災害対策市域本部会議
- 9 要筆登録試験委員会(浜難聴)

- 10 意思疎通支援委員会(オンライン)
- 10 ブラッシュアップ研修振返り(オンライン)
- 13 横浜市立ろう特別支援学校
高等部見学対応
- 15 要約筆記者現任研修
- 15 川崎情文来訪
- 15 市立ろう学校運営協議会
- 17 消防局、障害自立支援課との協議
- 17 磯子区内地域包括職員研修 情報交換
- 18 要筆登録試験前日準備
- 19 要筆登録試験
- 20 ブラッシュアップ研修振返り(オンライン)
- 21 浜協協取材対応
- 22 勝田茅ヶ崎地区民生委員出前講座
- 22 主管課定例会議
- 27 衛生委員会

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより<<横浜ウェブ>>

発行日:令和5年2月28日

発行者:(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>